

商品名 バクシダール錠100mg 医薬品基本情報

薬効	6241 ピリドンカルボン酸系製剤	一般名	ノルフロキサシン錠
英名	Baccidal	剤型	錠
薬価	40.90	規格	100mg 1錠
メーカー	杏林製薬	毒劇区分	

バクシダール錠100mgの効能・効果

咽頭炎、急性気管支炎、喉頭炎、コレラ、腎盂腎炎、胆管炎、炭疽、胆嚢炎、中耳炎、腸チフス、尿道炎、パラチフス、副鼻腔炎、扁桃炎、膀胱炎、慢性膿皮症、野兔病、感染性腸炎、深在性皮膚感染症、表在性皮膚感染症、前立腺炎<急性症>、前立腺炎<慢性症>

バクシダール錠100mgの使用制限等

- | | | |
|--|-------|--------|
| 1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、エスフルルビプロフェン・ハッカ油投与中、フェンブフェン投与中、フルルビプロフェンアキセチル投与中、フルルビプロフェン投与中 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 禁止 |
| 2. <炭疽> 妊婦又は妊娠している可能性、<野兔病> 妊婦又は妊娠している可能性 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 相対禁止 |
| 3. 痙攣性疾患又はその既往、てんかん又はその既往、重症筋無力症、大動脈瘤の家族歴、大動脈解離の家族歴、大動脈瘤又はその既往、大動脈解離又はその既往、マルファン症候群、大動脈解離のリスク因子を有する、大動脈瘤のリスク因子を有する、高度腎障害 | 記載場所 | 使用上の注意 |
| | 注意レベル | 注意 |

バクシダール錠100mgの副作用等

- | | | |
|---|------|--------|
| 1. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、胸内苦悶、中毒性表皮壊死融解症、Toxic Epidermal Necrolysis、TEN、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、剥脱性皮膚炎、急性腎障害、痙攣、錯乱、ギラン・バレー症候群、重症筋無力症増悪、アキレス腱炎、腱断裂、腱障害、腱周辺の痛み、浮腫、発赤、血管炎、溶血性貧血、偽膜性大腸炎、血便、重篤な大腸炎、腹痛、頻回の下痢、筋肉痛、脱力感、CK上昇、血中ミオグロビン上昇、尿中ミオグロビン上昇、急激な腎機能悪化、横紋筋融解症、発熱、咳嗽、胸部X線異常、好酸球増多、間質性肺炎、AST上昇、ALT上昇、Al-P上昇、LDH上昇、肝機能障害、黄疸、大動脈瘤、大動脈解離、重篤な低血糖 | 記載場所 | 重大な副作用 |
| | 頻度 | 頻度不明 |

2. 過敏症、光線過敏症、意識障害、胸痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
3. 発疹、BUN上昇、クレアチニン上昇、嘔気、嘔吐、食欲不振、腹痛、下痢、白血球減少、好酸球増多、血小板減少、めまい	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
4. 浮腫、発赤、そう痒感、発熱、消化不良、腹部膨満感、便秘、口内炎、口唇炎、口角炎、赤血球減少、ヘモグロビン減少、頭痛、不眠、眠気、しびれ感、全身倦怠感、冷感、熱感、心悸亢進	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
5. 大動脈瘤、大動脈解離、腱障害、関節異常、精巣萎縮、精巣上体萎縮、精細管萎縮	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

バクシダール錠100mgの相互作用

1. 薬剤名等：フェンブフェン			
発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	ニューキノロン系抗菌剤によるGABA受容体結合阻害作用が、非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	禁止
2. 薬剤名等：フルルビプロフェンアキセチル			
発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	ニューキノロン系抗菌剤によるGABA受容体結合阻害作用が、非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	禁止
3. 薬剤名等：フルルビプロフェン			
発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	ニューキノロン系抗菌剤によるGABA受容体結合阻害作用が、非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	禁止
4. 薬剤名等：エスフルルビプロフェン・ハッカ油			
発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	ニューキノロン系抗菌剤によるGABA受容体結合阻害作用が、非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	禁止
5. 薬剤名等：副腎皮質ホルモン剤			
発現事象	腱障害のリスクが増大	投与条件	-
理由・原因	-	指示	相対禁止
6. 薬剤名等：テオフィリン			

発現事象	作用が増強	投与条件	-
理由・原因	肝薬物代謝酵素の競合により、テオフィリンクリアランスが低下し、テオフィリンの血中濃度を上昇	指示	慎重投与

7. 薬剤名等：アミノフィリン水和物

発現事象	作用が増強	投与条件	-
理由・原因	肝薬物代謝酵素の競合により、テオフィリンクリアランスが低下し、テオフィリンの血中濃度を上昇	指示	慎重投与

8. 薬剤名等：シクロスポリン

発現事象	血中濃度を上昇	投与条件	-
理由・原因	シクロスポリンの肝薬物代謝酵素活性を抑制	指示	慎重投与

9. 薬剤名等：ワルファリン

発現事象	作用を増強し出血・プロトロンビン時間の延長	投与条件	-
理由・原因	-	指示	慎重投与

10. 薬剤名等：フェニル酢酸系NSAIDs

発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	ニューキノロン系抗菌剤によるGABA受容体結合阻害作用が、非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	注意

11. 薬剤名等：プロピオン酸系NSAIDs

発現事象	痙攣	投与条件	-
理由・原因	ニューキノロン系抗菌剤によるGABA受容体結合阻害作用が、非ステロイド性消炎鎮痛剤により増強	指示	注意

12. 薬剤名等：アルミニウムを含有する製剤

発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属イオンとキレートを形成し、吸収が阻害	指示	注意

13. 薬剤名等：マグネシウムを含有する製剤

発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属イオンとキレートを形成し、吸収が阻害	指示	注意

14. 薬剤名等：鉄剤

発現事象	本剤の効果が減弱	投与条件	-
理由・原因	金属イオンとキレートを形成し、吸収が阻害	指示	注意

15. 薬剤名等 : カルシウムを含有する製剤

発現事象 本剤の効果が減弱

投与条件 -

理由・原因 金属イオンとキレートを形成し、吸収が阻害

指示 注意

16. 薬剤名等 : チザニジン塩酸塩

発現事象 血中濃度が上昇しチザニジン塩酸塩の副作用が増強

投与条件 -

理由・原因 チザニジン塩酸塩の主代謝酵素であるCYP1A2を阻害

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.